

共に学び、共に育てあう社会の実現のために

応用行動分析学 シンポジウム in HAKODATE 2016 7/23 土



開 場 12:30 [開始]午後1時 [終了]午後5時

会 場 函館大学 〒042-0955 函館市高丘町51番1号
TEL.(0138)57-1181(代)

入場料 一般 ¥2,000 / 大学生・高校生 ¥1,500 /
小・中学生 ¥1,000 /
障がい手帳をお持ちの方 ¥1,000(付き添い1名無料)

「持続可能な世界のために私たちができること」

長年にわたり地球科学者は、私たちの惑星の健康が衰えてきたことと、それが人間の活動を持続させる能力を失っていることについて、多くの警告を発してきました。

人間の行動こそ、これらの問題に責任があり、唯一の解決策は私たちの行動を変えることだけです。応用行動分析学は多くの分野において(例:教育、自閉症と発達障害、産業安全)重要な貢献をしてきましたが、私たちの唯一の家である「地球」に対する人間の行動の影響については、残念ながらほとんど注目してきませんでした。しかし、これは変わりつつあります。

この講演では、行動分析学が、なぜ地球の資源の管理やダメージを受けた生態系の修復を助長し、避けられない過酷な環境からの挑戦に備えるために、幅広く貢献できる分野であるかを具体例を挙げながらお話しします。

ウィリアム・ヒューワード博士 行動分析士/博士(米国オハイオ州立大学名誉教授)

<発表者紹介>

ウィリアム・ヒューワード博士

行動分析士/博士(BCBA-D)
国際行動分析学会
(Association for Behavior
Analysts International)
2008年～2009年度会長
米国オハイオ州立大学名誉教授
「応用行動分析学」「特別支援教育」著



ニール・マーチン博士

行動分析士/博士(BCBA-D)
行動分析士認定協会
(Behavior Analyst Certification
Board)国際開発部長



田中 桜子博士

行動分析士/博士(BCBA-D)
協会認定行動分析家
育成コース日本代表
国際機関Multicultural Alliance
of Behavior Analysts 会長



【主催】 応用行動分析学シンポジウム in HAKODATE 実行委員会

【協賛】 一般社団法人マルチカルチャーABA、TEACCHプログラム研究会北海道支部、
当事者ひまわりの会、(株)グリーンパティオ

【後援】 函館市、函館市教育委員会、北海道教育委員会、北海道心理学会、NPO法人みらい号、
北斗市教育委員会、リハビリテーションのための応用行動分析学研究会 など

【申込方法】 ※お電話での予約は受け付けておりません。

お名前・ご連絡先(mail 又は FAX番号)をご記入のうえ、メールかFAXでお申し込みください。

FAX.0138-41-1885 mail: akaitomoaki@gmail.com

【問い合わせ先】 0138-41-1885

北斗市連絡事務所 〒049-0156 北斗市中野通2丁目20-6 TEL/FAX.0138-73-7157(高森)

【チケット販売】 下記でもご購入いただけます



グリーンフォレスト珈琲
北海道函館市海岸町 14-6